

**日本光学会平成 20 年度第 184 回幹事会議事録**

日 時： 2008 年 5 月 20 日(火) 13:30~16:30

場 所： 応用物理学会会議室

参加者： 谷田貝幹事長，他 30 名

議 事：

1. 日本光学会平成 19 年度第 3 回常任幹事会議事録の確認

- ・第 3 回常任幹事会議事録は承認された。

2. 報告事項

2-1. 「光学」関連報告

(1) 「光学」編集報告

- ・「光学」は計画通り出版されていると報告された。

2-2. 「OPTICAL REVIEW」関連報告

(1) 「OPTICAL REVIEW」編集報告

- ・2008 年 1~4 月の掲載および投稿論文状況は例年通りであることが報告された。

(2) 「OPTICAL REVIEW」出版報告

- ・OR のホームページに Springer のリンク先を掲載したことが報告された。
- ・OR の電通大サイトでの過去 4 か月間のアクセス数およびダウンロード数が例年よりわずかに増加したことが報告された。
- ・OR 出版費用細目が提示され，順調であることが報告された。

2-3. 講演会関連報告

(1) 第 33 回光学シンポジウム進捗報告

- ・プログラムが確定し，順調に準備が進んでいることが報告された。
- ・500 人会員増計画の一環として，第 33 回光学シンポジウムの会場受付にて，非会員への「入会のしおり」配布および入会用 PC を用意することが報告された。

(2) Optics & Photonics Japan 2008 進捗報告

- ・OPJ 2008 のプログラム案が報告された。「サステイナビリティ・フォトニクス」をテーマとして基調講演者に久間和生氏（三菱電機）と安岡善文氏（国立環境研）が決定したことが報告された。
- ・OPJ 2008 の運營業務の委託について，(株)アドスリーとの契約書案が審議され，承認された。
- ・OPJ 2008 の展示会関連業務の委託について，アドコム・メディア(株)との契約書案が審議され，承認された。

2-4. その他報告事項

(1) 協賛依頼について

- ・5 件の協賛依頼が承諾されたことが報告された。

(2) 会員動静について

- ・4 月に個人会員が 8 名増加，特別会員が 1 名増加し，4 月末において会員数が 1881 名であることが報告された。

(3) 収支計算書について

- ・2008 年 1 月 1 日~4 月 30 日の収支が示され，順調に推移しているとの報告があった。

(4) 会計から ① 会計手順説明，② 昨年末税務調査に伴う注意事項

- ・講師への講演料等には謝金と交通費の合算額を領収書に記載し，すべての領収書には用途を但し書きで明記することが要請された。

- ・すべての現金用領収書には，受領者の自宅住所と姓名を明記し，受領者からのサインをいただくことが要請された。

(5) 会員制度委員会報告

- ・日本光学会における評議員/代議員制度の創設およびフェロー制度の創設に関して，会員制度委員会による検討結果が報告された。評議員/代議員制度ではなく，日本光学会の元幹事で構成するアドバイザーグループを創設することが提案され，次回以降に審議する。日本光学会におけるフェロー制度の創設は当面見送り，応用物理学会におけるフェロー制度の推移を鑑みることが提案され，了承された。

(6) AP 番号と ISBN について

- ・日本光学会の出版物に付与してきた従来の AP 番号から，ISBN に移行することが報告された。

- ・2009 年 3 月 31 日までは周知期間とし，AP 番号と ISBN の一方あるいは併記も可とし，4 月 1 日より ISBN のみとすることが報告された。

(7) 入会のしおりについて

- ・「入会のしおり」および日本語版ホームページの「入会のご案内」を改訂したことが報告された。

(8) 産学官連携委員会より

- ・2007 年 12 月に開催された第 3 回光応用新産業創出フォーラムでは，参加者 68 名を得て盛況であったことが報告された。
- ・光みらい奨励金（後援：コニカミノルタ画像科学振興財団）に関する規定案および募集要項案が報告され，本奨励金の選考結果を日本光学会幹事会にて報告することを本規定案に明記することで承認された。

(9) 日本光学会 HP 進捗報告

- ・ウェブ広告の代理店であるアドコム・メディア(株)との契約内容が了承された。

(10) IP 2008 の投稿依頼について

- ・日本光学会共催の国際会議「International Topical Meeting on Information Photonics 2008」の投稿締切が5月31日まで延長になったことが報告され、投稿依頼がなされた。

3. 審議事項

(1) 年度計画

- ・平成20年度年度計画が報告され、光学論文賞の応募締切日が9月12日に変更になったことが報告された。

(2) 光学論文賞選考委員長について

- ・選考委員長に志村副幹事長が谷田貝幹事長により推薦され、承認された。

(3) 光学論文賞募集要項について

- ・募集要項案は昨年と同様であることが提示され、了承された。

(4) 奨励賞審査委員について

- ・7名の審査委員候補が提示され、承認された。

(5) 幹事選挙について

- ・日本光学会幹事の選挙スケジュールが報告された。

(6) ウェブリオからのデータ掲載依頼について

- ・日本光学会がホームページ上で提供している「キーワード検索」について、掲載依頼があったウェブリオ(株)と協議中であることが報告された。

(7) 将来問題検討委員会開設について

- ・サマーセミナーならびに諸外国の学会との協業強化を検討するための将来問題検討委員会の設立が提案された。次回幹事会にて活動案と委員候補について審議することとなった。

(8) 光学機関誌発行部数見直しについて

- ・「光学」と「OR」において、発行部数と発送部数に大きな隔りがあることが報告された。
- ・発行部数の定期的な見直しについて審議され、半年毎に見直すことが承認された。

(9) 電気関係学会北陸支部連合大会より

- ・電気関係北陸支部連合大会における日本光学会優秀論文発表賞の設立案について審議され、北陸支部による選考結果を日本光学会幹事会で報告する旨を規約に明記することで承認された。

**平成20年度第1回常任幹事会**

2008年7月1日(火)に応用物理学会会議室において開催されました。「OPTICAL REVIEW」編集・出版報告、

第33回光学シンポジウム進捗報告、カラーフォーラム JAPAN 進捗報告、第35回冬期講習会進捗報告、OPJ 2008 進捗報告、OPJ 2009 へ向けた準備状況の報告等がなされました。また、協賛依頼、会員動静、光学論文選考委員、会員制度委員会、収支決算書、奨励賞審査結果、日本光学会 HP、産学官連携、講演会での支払い方法について報告がなされました。さらに、特別会員会費について審議がなされました。なお、詳しい幹事会議事録は第37巻第11号に掲載予定です。

**第240回「光学」編集委員会**

2008年7月17日(金)に応用物理学会会議室において開催されました。第38巻第4,5号の企画決定、第38巻第6,7号の第二次構想案、第38巻第8,9号の第一次構想案の審議、第38巻第10,11号の号担当の決定が行われました。その後、報告および審議事項を経て、論文投稿・審査状況についての報告、各号の進捗状況の報告、会計の報告、幹事会の報告がなされました。

**Optics & Photonics Japan 2008**

期 日：2008年11月4日(火)～6日(木)

場 所：つくば国際会議場

主 催：日本光学会

問合せ先：(株)アドスリー内 OPJ 2008 事務局

電話 03-5925-2840 Fax 03-5925-2913

E-mail: opj@opt-j.com

<http://www.opt-j.com/opj2008>

詳細は本号の綴り込みをご覧ください。

**平成20年度日本光学会奨励賞**

本年度の日本光学会奨励賞は、八十川利樹氏(ニコン)と谷川剛基氏(パナソニック半導体デバイスソリューションズ)が受賞されることとなりました。なお、授賞式は以下の通り Optics & Photonics Japan 2008 にて行われます。

日 時：2008年11月6日(木) 14:40～15:00

場 所：つくば国際会議場 B1 会場(中ホール200)(つくば市竹園2-20-3)

**「カラーフォーラム JAPAN 2008」参加者募集**

日 時：2008年11月25日(火) 9:30～16:50、26日(水) 9:30～17:25(懇親会 17:45～19:30)、27日(木) 9:30～17:25

場 所：工学院大学高層棟3階ホール(東京都新宿区西

新宿 1-24-2, 新宿駅西口 5 分)

主 催： 光学四学会幹事会 (日本光学会ほか)

参加費： チュートリアルのみ (25 日) 16,000 円, フォーラムどちらか 1 日 10,000 円, フォーラム両日 12,000 円, チュートリアル+フォーラム 1 日 20,000 円, チュートリアル+フォーラム両日 23,000 円, 学生 (3 日間) 6,000 円, 懇親会 4,000 円

プログラム： チュートリアルセミナー (25 日)：「表色・測色の基礎」溝上陽子 (千葉大), 「色覚と CUD」市原恭代 (工学院大), 「分光画像」羽石秀昭 (千葉大), 「カラーマネージメント」池上博章 (富士ゼロックス) 招待講演：「色彩情報と診断」三宅洋一 (千葉大), 「感性工学と色彩」椎塚久雄 (工学院大), 「映画と色彩」城 一夫 (共立女子短大), 「環境と色彩」吉田慎悟 (CPC), 「色差の測定」小松原仁 (日本色彩研究所) 口頭発表 27 件, ポスター発表 9 件

申込方法： 必要事項を記載の上, 下記の要領にてお申し込みください。氏名, 連絡先 (機関名, 所属, 所在地, 電話, Fax, E-mail), 会員 (所属学会名) / 非会員 / 学生の別, 登壇 / 聴講の別, 参加形態 (1 日参加の場合はその日付も, 懇親会), 合計金額を記載してください。

申込先： 〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南 3-23-15-206  
カラーフォーラム JAPAN 事務局  
電話 03-3398-0708, 090-3913-0384  
Fax 03-3398-0708  
E-mail: ren-net@vega.ocn.ne.jp  
URL: [http://www.ren-associates.com/ColorForumJ/home\\_jp.html](http://www.ren-associates.com/ColorForumJ/home_jp.html)

### 「ズームレンズ設計法」技術講座

本技術講座では, ズームレンズの近軸理論的な部分から, ズームレンズ特有の収差バランスの取り方や誤差に関する考え方などについての基本的な知識, さらに最近のデジタルカメラ用ズームレンズについてのトピックス的事項などに関する講義に加え, 計算機を用いた演習を通して, 受講者の方々に感覚的に理解していただくことも意図しています。

日 時： 2008 年 11 月 11 日 (火) 10:00~17:00, 12 日 (水) 10:00~17:00

会 場： 機械振興会館別館 4 階研修室 (東京都港区芝公園 3-5-22)

講 師： 福嶋 省 (コニカミノルタオプト(株))

主 催： (社)日本オプトメカトロニクス協会

協 賛： 日本光学会

参加費： 1 名につき, 一般 68,250 円, 正会員 45,150 円, 賛助会員 54,600 円, 協賛 60,900 円 (テキスト・消費税を含む)。

定 員： 30 名

申込期限： 2008 年 11 月 4 日 (火)

問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: [info@joem.or.jp](mailto:info@joem.or.jp)

URL: <http://www.joem.or.jp>

### 「最近の光学設計技法とその動向」セミナー

日 時： 2008 年 11 月 21 日 (金) 10:00~16:20

場 所： 機械振興会館地下 3 階研修 2 号室 (東京都港区芝公園 3-5-8)

主 催： (社)日本オプトメカトロニクス協会光学系設計技術部会

協 賛： 日本光学会

参加費： 1 名につき, 一般 25,200 円, 正会員 14,700 円, 賛助会員 18,900 円, 協賛 22,050 円, 学生 4,095 円 (テキスト・消費税を含む)。

定 員： 50 名

申込期限： 2008 年 11 月 14 日 (金)

問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: [info@joem.or.jp](mailto:info@joem.or.jp)

URL: <http://www.joem.or.jp>

### 「干渉計測の最新動向」セミナー

日 時： 2008 年 11 月 27 日 (木) 10:00~16:40

会 場： 機械振興会館地下 3 階研修 2 号室 (東京都港区芝公園 3-5-8)

主 催： (社)日本オプトメカトロニクス協会光センシング技術部会

協 賛： 日本光学会

参加費： 1 名につき, 一般 25,200 円, 正会員 14,700 円, 賛助会員 18,900 円, 協賛 22,050 円, 学生 4,095 円 (テキスト・消費税を含む)。

定 員： 50 名

申込期限： 2008 年 11 月 20 日 (木)

問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: [info@joem.or.jp](mailto:info@joem.or.jp)

URL: <http://www.joem.or.jp>

新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A 6103740	松本 伸吾	日本ライツ(株)
6103739	岡本 兼児	ソフトケア(有)
6103741	上田 穰	三洋電機(株)
6103742	高峯 英文	(株)東芝
6103743	中原 剛	日本精機(株)

6103745	北 尚憲	(株)ニコン
6103744	長谷川雅宣	キャノン(株)
6103746	吉田 勝	
6103747	永田 一博	(株)東芝
B 0049712	津留 俊英	東北大学
0055599	田北 啓洋	宇都宮大学
0059813	酒井 恭輔	京都大学
0075003	朴 鈍男	Korea Electronics

日本光学会 *news* の掲載申込み先：

〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 (4号館 420号室)

東京農工大学大学院共生科学技術研究院 物理システム工学専攻 芦原 聡

電話/Fax 042-388-7536 E-mail: ashihara@cc.tuat.ac.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」および「光学関連会合予定」の掲載基準 (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html>) をご確認ください。

日本光学会平成20年度幹事(\*常任幹事)

幹事長：	谷田貝豊彦* (宇都宮大)	
副幹事長：	渡辺 正信* (産総研)	志村 努* (東京大)
前幹事長：	伊東 一良 (大阪大)	
庶務幹事：	芦原 聡* (東京農工大)	菅谷 綾子* (ニコン)
	竹内 誠二* (キャノン)	津村 徳道* (千葉大)
	厚海 広道* (リコー)	飯塚 隆之* (HOYA)
	宮澤 佳苗* (伊藤光学工業)	安田 晋* (富士ゼロックス)
	渡邊恵理子* (日本女子大)	
『光学』編集幹事：	梅田 倫弘* (東京農工大)	山口 雅浩 (東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	佐々木修己* (新潟大)
国際協力幹事：	中川 清 (香川大)	津田 裕之 (慶應義塾大)
産学協力幹事：	石樽 崇明 (慶應義塾大)	藤川 久喜 (豊田中研)
将来問題担当幹事：	谷川ゆかり (産総研)	戸田 泰則 (北海道大)
電子化担当幹事：	森野 剛志 (東芝)	河野 裕之 (三菱電機)
事業・企画担当幹事：	岡田 訓明 (シャープ)	佐藤 俊一 (東北大)
	佐藤 雅之 (北九州市立大)	白石 武嗣 (コニカミノルタオプト)
	杉田 篤史 (静岡大)	忠永 修 (NTT)
	西畑 純弘 (富士フイルム)	二瓶 裕之 (北海道医療大)
	松尾 繁樹 (徳島大)	大出 寿 (オリンパス)
	大八木康之 (大日本印刷)	岡本 卓 (九州工大)
	小野 浩司 (長岡技大)	式井 慎一 (松下電器)
	高橋 信明 (防衛大)	高原 淳一 (大阪大)
	高松 衛 (富山大)	陳 軍 (東京工芸大)